

農業委員会だより

農地の売買や転用、そのほか農地に関することは、気軽にご相談ください。

問い合わせ先

農業委員会 ☎0968(25)7235
 七城支所 ☎0968(25)1080
 旭志支所 ☎0968(25)3334
 泗水支所 ☎0968(25)2155



農地パトロールを行います

8月に、農業委員と農地利用最適化推進委員で農地パトロールを行います。農地が荒れると、病害虫の発生源や有害鳥獣の隠れ場になったり、不法投棄や景観の悪化につながり、地域にも悪影響を及ぼします。農業委員会では、農用地の有効利用を進める立場から、農地パトロールで地域を巡回し、農地の利用状況を調査しています。

パトロールで遊休農地(※)と判定された場合、遊休農地の解消を図るため、農地法の規定に基づき、農家の皆さんへ利用意向調査を行い、所有者の利用の意向を確認します。確認後、農業委員会が必要なあっせんや農地中間管理機構の熊本県農業公社を活用した賃貸借の設定など、農地の適正な利用について調整します。

利用意向調査で所有者の意向が確認できない場合は、遊休農地の固定資産税の評価額が1.8倍に上がる場合があります。

(※)遊休農地とは

1年以上耕作されず、かつ今後も耕作される見込みがない農地。

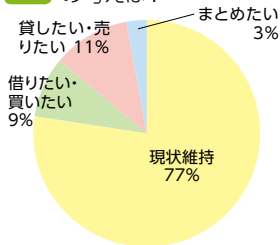


農地利用アンケート調査結果

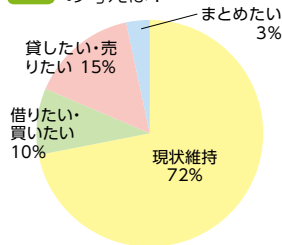
平成30年12月から平成31年3月にかけて、市在住の農家を対象にアンケート調査を実施しました。本調査は、農業の担い手への集積や農地利用などについて意向を把握し、農業振興に役立

てるために行ったものです。本調査結果から、今後10年間で農家の減少や後継者不足が懸念され、担い手の育成・確保が重要になると予想されます。農業委員会では農業委員・農地利用最適化推進委員の活動を通じ、担い手への農地集積・遊休農地の発生防止および解消を推進します。

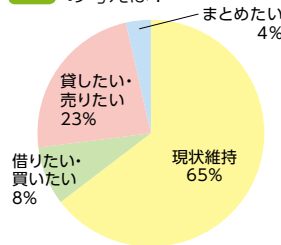
Q1 1～2年後の農地利用の考えは？



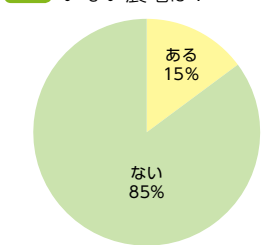
Q2 3～5年後の農地利用の考えは？



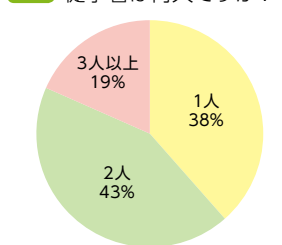
Q3 6～10年後の農地利用の考えは？



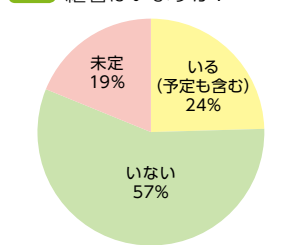
Q4 1年以上管理ができていない農地は？



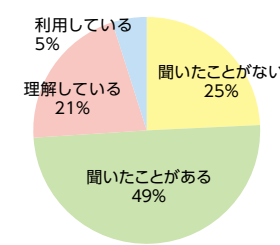
Q5 現在あなたを含め農業従事者は何人ですか？



Q6 あなたの家族で農業後継者はいますか？



Q7 農地中間管理事業(農地バンク)を知っていますか？



| 地区 | 回答農家数(戸) | 平均年齢(歳) | 総農家数(戸) | 回答率 |
|----|----------|---------|---------|-------|
| 菊池 | 1,352 | 67 | 1,438 | 94.0% |
| 七城 | 325 | 61 | 486 | 66.9% |
| 旭志 | 255 | 64 | 458 | 55.7% |
| 泗水 | 395 | 68 | 501 | 78.8% |
| 計 | 2,327 | 65 | 2,883 | 80.7% |

※総農家数は、2015年農林業センサスによる